

道の駅かなん、JA 大阪南農産物直売所あすかてくるで より食材提供支援をいただくことになりました

道の駅かなんにて9月22日(月)を初回に、地域食堂(子ども食堂)や生活困窮者支援にと、野菜箱の設置(食材支援)が始まりました。

また、10月29日(水)河南町社会福祉協議会とJA 大阪南農産物直売所あすかてくるでは「河南町子ども食堂運営に係る食材の提供に関する協定」を締結しました。

これらの取り組みは、道の駅かなん、JA 大阪南農産物直売所あすかてくるでによる地域貢献活動として、道の駅かなんとあすかてくるで羽曳野店、河内長野店に出店される生産者の方々からのご厚意による食材を、子ども食堂へ引き継ぐ活動となります。

毎月1回、河南町社協を通じ、町内で運営される子ども食堂へお届けします。道の駅かなんからの食材は生活困窮者支援にも利用させていただいているます。

道の駅かなん及びJA 大阪南農産物直売所あすかてくるで、これら生産者の皆様、食材提供支援本当にありがとうございます。

